

令和4年北秋田市議会6月定例会行政報告

北秋田市議会6月定例会が開催されるにあたり、1月28日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

令和4年度大学卒程度一般行政・建築・土木・保健師及び保育士の採用試験について、4月21日付けで告示をしました。令和5年度においては、一般行政職のほか専門的な分野での職員を必要としていることから、新卒者のほか社会人も受験しやすく、またより多くの受験者が期待されるSPI3により実施します。第1次試験のプレエントリー期間は4月21日から5月20日とし、試験については、5月20日から6月23日の期間で全国のテストセンターにおいて実施しております。

新型コロナウイルス感染症対策については、まん延防止等重点措置が3月21日を以って終了となりましたが、秋田県の感染警戒レベルは、依然警戒強化をすべき「レベル2」となっていることから、引き続き基本的な感染防止対策の徹底や感染リスクの回避について市民に周知を図りながら対応してまいります。

令和4年1月19日に設置しました「北秋田市災害警戒部」については、市内全観測点において積雪深「0（ゼロ）」を確認したことから、4月19日付けで廃止しました。

5月27日、大規模地震発生を想定した災害対策本部の運営訓練を実施しました。不測の事態にも迅速に対応できる判断力及び行動力の向上に、今後も努めてまいります。

5月30日、北秋田市地域防災計画の見直しを行うため、第1回北秋田市防災会議を開催しました。第1回会議における意見や提言等を踏まえ、6月下旬に開催予定の第2回北秋田市防災会議で承認された後に、計画を改正する予定としております。

<総合政策課関係>

令和3年度の「きたあきたふるさと寄附金」は、寄附件数37,324件、14億3,094万9,000円の寄附をいただき、令和2年度と比較し、件数が約181%、寄附金額が約287%と大幅な増加となっております。

また、令和3年度から募集した「企業版ふるさと寄附金」については、2社から1,300万円の寄附金をいただき、子育て事業への活用を決定しております。

1月29日、打当温泉マタギの湯を主会場に、関係人口の拡大と移住につなげることを目的に「マタギイズムの継承ツアーseason2（オンライン）」を開催しました。参加した県内外61名にマタギ文化を通して北秋田市の魅力をPRしました。

2月28日、北秋田市ふるさと大使の押尾川親方の部屋新設祝いとして、北秋田市産秋田杉を使った部屋の看板を贈呈しました。

4月1日から、市民の負担軽減と利便性の向上、公共交通の利用促進を目的として、路線バスを自由に乗り降りできるフリー定期券、マル得「じょうもんパス」の販売が始まりました。

同日、結婚コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の北原正敏さん（神奈川県横浜市出身）に対し、2年目となる委嘱状の交付を行いました。

4月28日、コロナ禍で延期されていた大館能代空港の羽田便3往復運航がスタートし、多くの帰省客や観光客が降り立ちました。3便化の継続には利用実績が大きく評価されることから、一層の利用促進に努めてまいります。

5月16日、友好交流都市の東京都国立市から永見市長ほか職員が本市を訪れ、「森林整備の実施に関する協定」に基づいた事業などを視察したほか、今後の交流事業について意見交換が行われ、行政だけでなく民間交流へ広げるなど積極的に交流していくことを確認しました。

6月2日、北秋田市地域公共交通活性化協議会を開催し、事業計画等の協議が行われ、令和4年度で期間満了となる「北秋田市地域公共交通網形成計画」に替わる新たな地域公共交通計画の策定が承認されました。

<内陸線再生支援室関係>

秋田内陸縦貫鉄道の令和3年度の乗車人数については、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みが続き前年度と同程度となりましたが、収支については、秋田県のほか様々な団体や個人の支援と協力により、経常損失2億円以内とする目標を7年連続で達成する見込みとなっております。

2月4日、田んぼアートに継ぐ沿線の新たな風物詩となるよう「秋田内陸線スノーアート2022 in 縄文小ケ田」を開催しました。県内初の試みを一目見ようと市内外から多くの方々が訪れました。

また、沿線の名物となっている「田んぼアート」の田植えが、地区住民や関係者の協力により沿線5箇所で行われており、乗車促進に貢献することを期待しております。

例年2月に開催している「おひなまつり」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としましたが、市内保育園児の絵を飾った「おひな様列車」は2月20日から3月6日の期間で運行しました。

財 務 部

<財政課関係>

令和4年1月1日から令和4年4月30日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※500万円以上（消費税含む）			
令和4年1月1日～令和4年4月30日			
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
280MHz デジタル同報無線システム運用・保守・管理業務	R 4. 4. 1	10,195	東京テレメッセージ(株)
鷹巣市街地循環バス運行業務委託	R 4. 4. 1	10,999	秋北バス(株)
令和4年度「広報きたあきた」印刷製本業務	R 4. 4. 22	14,010	(株)成文社
総務部 3件		35,204	
PCB 廃棄物処理業務委託	R 4. 4. 22	6,468	中間貯蔵・環境安全事業(株)
オンプレ保守業務委託	R 4. 4. 1	19,521	(株)アイシーエス 秋田支店
3市クラウド使用料	R 4. 4. 1	31,839	(株)アイシーエス 秋田支店
光ファイバ通信網設備保守委託	R 4. 4. 1	7,074	東日本電信電話(株) 秋田支店
財務部 4件		64,902	
国保市町村事務処理標準システム導入事業業務委託（外付けシステム等開発連携）	R 4. 1. 21	5,055	(株)アイシーエス 秋田支店
国保市町村事務処理標準システム導入事業業務委託（共同利用機器導入）	R 4. 1. 21	10,010	(株)アイシーエス 秋田支店
国保市町村事務処理標準システム導入事業業務委託（外付けシステム等開発連携）	R 4. 4. 1	13,829	(株)アイシーエス 秋田支店

鷹巣斎場火葬等業務委託 (令和4年度～令和6年度)	R 4. 2. 9	17,028	東北ビル管財(株) 北秋田 営業所
外側線設置工事(市道 増沢線ほか 15路線)	R 4. 4. 22	10,835	(有)アタペック
市民生活部 5件		56,757	
北秋田市子育てサポートハウス管理 運営業務	R 4. 4. 1	18,287	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
北秋田市児童館管理運営業務	R 4. 4. 1	18,398	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
地域子育て支援拠点事業業務 (しゃろーむ)	R 4. 4. 1	8,398	社会福祉法人鷹巣地の塩会
地域子育て支援拠点事業業務 (合川保育園)	R 4. 4. 1	8,398	社会福祉法人 秋田県民生 協会
地域子育て支援拠点事業業務 (鷹巣東保育園)	R 4. 4. 1	8,398	社会福祉法人 秋田県民生 協会
北秋田市基幹相談支援センター事業 委託	R 4. 4. 1	15,745	社会福祉法人 県北報公会
生活困窮者自立支援事業	R 4. 4. 1	13,000	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
子育てサポートハウス新築工事(建 築工事)	R 4. 4. 22	68,200	朝日建設(株)
子育てサポートハウス新築工事(機 械設備工事)	R 4. 4. 22	19,195	(有)和田設備工業
子育てサポートハウス新築工事(電 気設備工事)	R 4. 4. 22	15,136	岩川電気(株)
北秋田市地域福祉センター エアコ ン更新工事	R 4. 1. 14	7,260	日通プロパン鷹巣販売(有)
北秋田市地域包括支援センター運営 業務委託(北部圏域)	R 4. 2. 18	81,255	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
北秋田市地域包括支援センター運営 業務委託(中部圏域)	R 4. 2. 18	67,005	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
北秋田市地域包括支援センター運営 業務委託(南部圏域)	R 4. 2. 18	51,135	社会福祉法人 北秋田市社 会福祉協議会
令和4年度フレイル健診業務委託	R 4. 4. 1	5,060	(株)アルファシステム 秋 田支店
医事業務委託(6～3月)	R 4. 4. 22	7,700	東北ビル管財(株) 北秋田 営業所
健康福祉部 16件		412,570	

林道改良工事（奥見内線） 3 工区	R 4. 3. 9	28, 490	朝日建設(株)
産業部 1 件		28, 490	
排水維持工事（その他市道 石の巻線）	R 4. 3. 24	6, 160	(有)中嶋施設工業
舗装維持工事（その他市道 田ノ沢幹線）	R 4. 3. 24	11, 000	(株)佐藤庫組
排水維持工事（その他市道 上新町線）	R 4. 3. 24	5, 390	秋林工業(株)
舗装維持工事（その他市道 前田駅前 8 号線）	R 4. 3. 24	5, 434	秋林工業(株)
舗装維持工事（1 級市道 銀山水無線）	R 4. 3. 24	5, 918	(株)上杉組
中央公園転落防止柵設置工事	R 4. 1. 27	6, 105	(有)千葉建設
浄化センター維持管理業務委託	R 4. 4. 1	12, 650	山岡工業(株)
阿仁地区小型合併浄化槽維持管理業務委託	R 4. 4. 1	17, 589	(有)鷹阿二清掃興業
中央公園管理委託	R 4. 4. 22	8, 470	かつら造園建設(株)
浄化センター維持管理業務委託	R 4. 4. 22	79, 860	山岡工業(株)
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託（Ⅰ型）	R 4. 4. 22	6, 160	(有)宗和
合川地区農業集落排水処理施設維持管理業務委託（Ⅲ型）	R 4. 4. 22	6, 930	(有)宗和
建設部 12 件		171, 666	
消防本部消防救急デジタル無線設備保守業務	R 4. 4. 1	10, 175	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部高機能指令センター設備保守業務	R 4. 4. 1	7, 062	(株)富士通ゼネラル 東北情報通信ネットワーク営業部
消防本部 2 件		17, 237	
阿仁地区小中学校統合改修工事实施設計業務委託	R 4. 4. 22	10, 923	M' s 設計室

北秋田市市有スクールバス運行管理業務	R 4. 2. 9	186,087	あきた北観光(株)
合川公民館外構工事	R 4. 2. 14	10,945	(有)宗和
北秋田市放課後児童クラブ運営管理業務委託	R 4. 4. 1	61,686	社会福祉法人 北秋田市社会福祉協議会
令和4年度体育施設管理業務委託	R 4. 4. 1	23,126	(一社)北秋田市スポーツ協会
北秋田市文化会館 舞台運営等業務委託	R 4. 4. 27	6,028	北秋田舞台工房 breath 北秋田営業所
教育委員会 6件		298,795	
北秋田市議会議員一般選挙ポスター掲示場設置及び撤去業務委託	R 4. 2. 8	8,780	(有)碓谷建築
選挙管理委員会事務局 1件		8,780	
合計 50件		1,094,401	

<税務課関係>

令和4年度の軽自動車税種別割と純固定資産税の当初調定額及び4月末現在における令和3年度分の市税等収納状況については、次のとおりとなっております。

また、納税環境の整備として、夜間・休日の納税相談窓口を4月に3回開設し、開庁時間内に来庁できない納税者への納税相談の機会を提供するとともに、4月1日から納税者の更なる利便性の向上を図るため、新たにスマートフォン決済アプリを利用した市税の収納サービスを開始しております。

区 分	調 定 額		
	令和4年度現年課税分	令和3年度現年課税分	前年比
軽自動車税種別割	99,172,400 円	97,467,400 円	101.75%
純 固 定 資 産 税	1,478,191,400 円	1,442,644,100 円	102.46%

区 分	課税台数と納税義務者数		
	令和4年度現年課税分	令和3年度現年課税分	対前年
軽自動車税種別割	15,466 台	15,487 台	△21 台
純 固 定 資 産 税	15,830 人	15,850 人	△20 人

令和3年度分の収納状況（4月末現在）

税 目	調 定 額 (円)	収入済額 (円)	収納率 (%)	前年同 (%)
-----	--------------	-------------	------------	------------

個人市民税	現	1,002,998,400	996,362,331	99.34	99.36
	滞	21,055,894	4,797,201	22.78	29.45
法人市民税	現	162,332,100	162,279,500	99.97	98.99
	滞	3,788,500	869,200	22.94	8.05
純固定資産税	現	1,399,230,300	1,383,394,811	98.87	98.27
	滞	93,383,312	18,323,786	19.62	16.11
国有資産等市町村交付金		88,043,600	88,043,600	100.00	100.00
軽自動車税 (種別割)	現	96,052,100	95,166,500	99.08	99.13
	滞	2,331,473	397,900	17.07	26.27
(環境性能割)	現	5,331,900	5,331,900	100.00	100.00
市たばこ税		216,801,118	216,801,118	100.00	100.00
入湯税		2,520,900	2,520,900	100.00	100.00
国民健康保険税	現	536,934,000	518,116,956	96.50	95.97
	滞	73,116,653	17,595,854	24.07	27.52
合 計		3,703,920,250	3,510,001,557	94.76	94.12

市民生活部

<生活課関係>

令和3年度の北秋田市のごみ搬入については、総数量が11,572トンとなっております。内訳は、可燃ごみが8,793トンで前年度比124トンの減少、不燃ごみが499トンで同28トンの減少、資源ごみが1,018トンで同15トンの減少、汚泥が1,262トンで同56トンの増加となっております。

見直しを行っておりました北秋田市環境基本計画については、審議いただいた環境審議会会長より2月18日に答申を受け、中間見直し版を策定しました。

北秋田市廃棄物不法投棄監視員については、4月20日に委嘱状交付式を開催し、監視員24名に委嘱状の交付を行い、令和4年度の活動について確認をしました。

春の全市一斉クリーンアップについては、4月17日に市内全域で実施され、4,720人の市民の皆さんに参加をいただき環境保全に努めました。

米代流域衛生センターの小猿部川第二排水樋管撤去工事については、事業主体となる国土交通省東北地方整備局と5月6日付で契約の締結をしました。

秋田県「コミュニティ生活圏形成事業」北秋田市報告会が3月6日、北秋田市民ふれあいプラザで開催され、持続可能な地域づくりとしてモデル指定を受けている大阿仁地区での取り組みが報告されたほか、パネルディスカッションでは、4人のパネリストにより、同地区への次世代の定住増加の課題や仕組みづくりについて意見が出されました。

春の全国交通安全運動が4月6日から15日までの10日間実施されました。例年運動期間初日に行われている北秋田地区総決起集会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

消費者行政については、消費者からの相談や消費者トラブル未然防止等の取り組みを消費生活センターで行っております。また、消費者月間中の5月11日には、鷹巣地区の大型ショッピングセンター2店舗前において、特殊詐欺等の被害に遭わない啓発活動を行うとともに、消費生活センター相談窓口の周知を図るための街頭キャンペーンを実施しました。

山岳遭難の発生防止のため、5月28日には、森吉山ダム広報館前において、関係団体が参集し、入山者に対する遭難防止啓発活動を実施しました。

<市民課関係>

令和4年4月末現在の住民登録者数は29,796人（内外国人154人）で、その内訳は、男14,012人（同24人）、女15,784人（同130人）、世帯数は13,761世帯（内外国人を含む世帯144世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が708人の減少、世帯数が161世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、4月末現在で交付枚数が11,262枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、37.8%となっております。

国民健康保険については、令和4年4月末現在の被保険者数は6,420人、加入世帯数は4,505世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が310人の減少、加入世帯数が136世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和4年4月末現在の被保険者数は7,653人で、前年同期に比べ17人の増加となっております。

健康福祉部

<福祉課関係>

4月1日現在の保育所等入所児童数は、公立保育園93名、私立保育園等499名の合計592名となっております。

児童・生徒の入学時の経済支援として、令和４年度「ひとり親家庭入学祝金」を小学生８名、中学生２８名、高校生２０名に支給しております。

施設の老朽化にともない新築する子育てサポートハウスわんぱあくについては、年内の移転を目指し工事に着手しております。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々の生活や暮らしを支援する「非課税世帯等に対する臨時特別給付金」については、５月２５日現在で非課税世帯４,６１６世帯及び家計急変世帯４世帯に給付しております。

<高齢福祉課関係>

介護保険については、４月末現在の要支援・要介護認定者数が２,７８３人（前年同期比３１人減）で、そのうちサービス受給者は２,３９８人（前年同期比４８人減）、認定に対する受給率は８６.２％（前年同期比０.７％減）となっております。なお、日常生活支援総合事業該当者として要支援の認定を受けずに訪問介護相当サービス、通所介護相当サービスを利用している方は、４月末現在で３０人となっております。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ゆうゆう講座及び各種介護予防教室を中止していましたが、４月１日より再開し、介護予防に努めております。

<医療健康課関係>

保健事業全般の普及啓発として「健康ガイド」保存版を市広報４月号と共に全戸配布しております。

成人健診事業については、各地域巡回型の集団健診、胃がん検診、女性の検診を４月１２日から実施しております。

母子保健事業については、令和４年度から３歳児健診において会場で機器による視覚と聴覚の検査を実施しております。

新型コロナワクチン予防接種事業については、５月２６日現在、１２歳以上の２回接種は２６,７４４人が接種を完了し接種率は９４.９％となっております。３回目ワクチン接種については１２月から開始しており、２２,８７１人が接種し接種率は８５.６％となっております。５～１１歳の小児のワクチン接種は３月５日から開始し、２回接種完了者は５９０人で接種率は５１.１％となっております。４回目接種の対象は３回目接種完了から５か月以上が経過した６０歳以上と１８～６０歳未満の基礎疾患を有する方で、対象者には３回目接種後５か月を目途に順次接種券を発送しております。

北秋田仮設診療所設置運営事業については、県委託事業として、引き続き、開設期間を４月１日から９月３０日まで、診療日時を毎週火曜日の午後１時３０分から午後２時３０分までとし、県、北秋田保健所、鷹巣医師団、北秋田市民病院等の連携のもと事業を継続しております。

<診療所関係>

1月から4月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科1,100人で前年同期対比1,026人(48.3%)の減、外科3,145人で前年同期対比355人(12.7%)の増、歯科1,544人で前年同期対比545人(54.6%)の増となっております。次に、合川診療所では、1,856人で前年同期対比270人(12.7%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,329人で前年同期対比436人(11.6%)の減、小児科267人で前年同期対比32人(10.7%)の減、整形外科792人で前年同期対比85人(9.7%)の減、脳神経外科127人で前年同期対比12人(8.6%)の減となっております。

産 業 部

<農林課関係>

稲作については、好天により耕起作業は順調に進み、盛期は5月2日で春作業はおおむね平年並みに推移しております。今後も気象状況を見極め、適正な管理に努めるよう、関係機関と連携して対応してまいります。

牧場運営については、夏山冬里方式による健康な肉用牛の生産を目的に5月2日鷹巣牧場で入牧式を行い、26頭が入牧しました。

土地改良事業については、平成29年度から工事を開始しているカラムシ岱、三ツ屋岱の農地集積による県営ほ場整備事業は、令和4年3月末現在の進捗率が96%で、今後、暗渠排水等の補完工事を実施し、令和4年度中の完成を目指しております。

緑化推進事業については、5月に関係団体や自治会に緑の募金への協力をお願いしました。今後、市民参加の緑化活動に支援してまいります。

森林経営管理事業については、栄地区等を対象に、約529ヘクタールの経営管理権設定に向けた意向調査業務委託を発注しております。

<商工観光課関係>

昨年より官民一体となり「北秋田市エリアにおける関係人口拡大に向けた取り組み」として、マタギ文化を活用したワーケーションプログラムの造成に取り組んでまいりました。その成果として2月28日に「北秋田市企業研修造成ワークショップの成果報告会」と題して、秋田内陸縦貫鉄道(株)様、(一社)秋田犬ツーリズム様、全日本空輸(株)秋田支店様、(株)JTB 秋田支店様、東日本電信電話(株)秋田支店様を一堂に会し、企業研修に対応したワーケーションプログラムの内容を発表し、3月24日には合同記者会見を開催しております。

日本三大樹氷鑑賞地である森吉山の樹氷鑑賞については3月6日まで、森吉山阿仁スキー場については5月1日まで営業し、まん延防止等の重点措置による影響はあったものの、昨年度を上回る28,178人（昨年度：25,358人）が来場しました。

毎年開催されている北秋田市鷹巣中央公園桜まつり、森吉山山開きについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮し規模を縮小した開催となりました。また、夏の風物詩として市民に愛され親しまれております「ふるさと踊りと餅っこまつり」、「阿仁の花火大会と灯籠流し」はすでに中止が決定しております。

くまぐま園については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じた上で4月29日に開園し、5月6日までのゴールデンウィーク期間中8日間で3,575人（昨年度：2,346人）が来場しました。来場者には今年1月に誕生した子ぐま2頭とのふれあいを楽しんでいただきました。

その他の観光施設においても新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら運営しておりますが、感染拡大の状況や影響による市内の観光動向について、引き続き注視してまいります。

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

令和4年3月に実施した「感染症再拡大に伴う飲食・宿泊事業者緊急支援事業」については、飲食95事業者に対して2,020万円、宿泊8事業者に対して300万円の支援を実施したことで、事業継続と雇用の確保が図られたと考えております。

更に、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、3月に実施した緊急支援事業の対象になっていない市内事業者に対し、事業継続と雇用の確保を促すとともに市民生活の安定と地域経済の活性化を図るため、6月1日より「北秋田市中小企業等事業継続支援事業」の受付を開始しております。

建 設 部

<都市計画課関係>

今年度から再スタートを切った住宅リフォーム支援事業「北秋田市新住まいの応援事業」は、4月から多くの申し込みがあり、5月16日現在で75件の申し込みをいただいております。

東裏簡二・新町団地集約建替え事業については、既存畑町団地に畑町団地D棟として木造平屋建て1棟2戸を建設しております。完成は9月下旬の予定です。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で面整備工事2件を発注しております。

また、米内沢浄化センター耐震化・改築事業の実施設計業務委託について、今年度の契約を締結しております。

<建設課関係>

令和4年1月1日から令和4年4月30日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工 事 等 発 注 一 覧 表	
工事名または業務名等	
排水維持工事 (その他市道 石の巻線)	排水維持工事 (その他市道 上新町線)
排水維持工事 (1級市道 七日市～松沢線)	排水維持工事 (1級市道 西根田線ほか)
舗装維持工事 (その他市道 田ノ沢幹線)	舗装維持工事 (その他市道 南鷹巣団地1号線)
舗装維持工事 (その他市道 前田駅前8号線)	舗装維持工事 (1級市道 銀山水無線)
交通安全施設工事 (その他市道 小阿仁線)	
道路等維持工事 9件	
積算資料作成業務委託 (三石橋)	
道路メンテナンス事業 1件	

工 事 等 完 成 一 覧 表	
工事名または業務名等	
道路改良工事 (その他市道 綴子家の下線) 橋梁上部工	道路改良工事 (その他市道 寄延沢線)
道路改良工事 2件	
橋梁補修工事 (坊沢大橋) 1工区	橋梁補修工事 (坊沢大橋) 2工区
橋梁補修工事 (日景橋)	橋梁補修工事 (沢口橋)
橋梁補修詳細設計業務委託 (新屋布橋)	橋梁補修詳細設計業務委託 (綴子橋)
積算資料作成業務委託 (坊沢大橋)	北秋田市道路橋定期点検業務委託
北秋田市道路トンネル定期点検業務委託	北秋田市道路橋 (JR 跨線橋) 定期点検業務委託
道路メンテナンス事業 10件	
河川維持工事 (準用河川 大堤川)	河川維持工事 (準用河川 赤川岱川)
河川維持工事 (準用河川 造坂川)	河川維持工事 (準用河川 曲川)
河川維持工事 (普通河川 長坂沢川)	
河川維持工事 5件	

道路等維持管理については、冬期間の除雪作業による破損を含め、随時補修等の対応を実施しております。

除雪機械の更新については、鷹巣地区配備のロータリ除雪車 2.2m幅 1 台、除雪ドーザ 11 t 級 1 台、森吉地区配備のロータリ除雪車 1.5m幅 1 台、阿仁地区配備のロータリ除雪車 2.2m幅 1 台、除雪ドーザ 14 t 級 1 台の合計 5 台を発注しております。

冬期通行止めとしておりました大印ノロ川線は 5 月 12 日に通行止めを解除しております。また、ブナ森線については、5 月 13 日に幸兵衛滝入口（打当沢林道入口）までの通行止めを解除しております。

水 道 局

<水道課関係>

令和 3 年度における水道加入状況については、67 件の申請があり検査終了後随時お客様にご利用いただいております。

建設改良事業については、小猿部地区、戸島内地区配水管布設工事を発注しております。

また、漏水の早期発見と迅速な修理並びに給水する水量と料金収入分の水量との比率を示す有収率の向上を目的に、漏水調査委託事業を発注しております。この事業は令和 4 年度から令和 6 年度までの三ヵ年で実施するもので、範囲は市内 3,000 戸、配水管延長は 330km を計画しております。中でもこれまで漏水事例が多く、有収率が低い阿仁地区の根子・阿仁合・比立内・打当の約 1,050 戸、約 50km と森吉地区の前田と米内沢の一部、約 750 戸、約 50km から重点的に進め、その他の地区についても、夜間の配水量及び流量測定の結果や有収率の動向からの的確に優先地区を選定し、効果的に実施してまいります。

小学校の校外学習として、鷹巣浄水場、米内沢浄水場にて「安全な水道水の供給のしくみ」と「限りある水資源の大切さ」について、5 月 18 日の鷹巣東小学校を皮切りに社会科授業にご利用いただいております。

水道事業における今後 10 年間に取り組むべき具体的な施策を示す「北秋田市水道ビジョン（案）」について、5 月 2 日から 6 月 2 日の期間で市ホームページ並びに水道課窓口、各総合窓口センターでの閲覧によるパブリックコメントを実施しました。

消防本部

<常備消防関係>

1月から4月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が4件、原野火災が3件発生し、人的被害は死者1名となっております。焼損棟数は住家全焼が5棟、部分焼が4棟、ぼやが1棟で、非住家は全焼が2棟、半焼が1棟、部分焼が1棟、ぼやが3棟となっております。救急出場件数は563件で、急病が最も多く405件となっております。救急救命士が行った医療処置は血管確保が13件、薬剤投与が7件、気管挿管が3件となっております。ドクターヘリ要請は3件で、うち1件に出場しております。救助出場は15件で、うち交通事故9件に出場しております。

火災予防については、4月中に原野火災が多発したことから、防火巡回の強化及び防災ラジオによる火災予防広報を実施しております。また、4月3日から9日までの春の火災予防運動期間中、大型商業施設等で火災予防啓発のチラシ配布や消防対象物の立ち入り検査を行い、防火安全対策の指導に努めております。

住宅用火災警報器設置調査については、3月に管内の状況調査を行ったところ、設置率が84.8%となっております。

訓練については、5月18日に秋田県消防防災航空隊と阿仁河川公園において山岳遭難を想定した合同訓練を実施し、安全かつ迅速な救助連携体制の確認をしております。また、5月27日には「県民防災の日」訓練として、市役所本庁において北秋田市災害対策本部運営訓練を幹部職員等参加の下、大規模災害発生時における初動時の体制確立及び正確な情報共有、連携を図ることを目的に実施し、職員の災害対応能力の向上を図っております。

消防車両については、2月に阿仁分署の高規格救急自動車を更新しております。

救急救命士養成については、3月に行われた第45回救急救命士国家試験に1名が合格し、現在は救急救命士としての医療行為を行うための病院実習や各種講習を受講しております。

統合分署建設事業については、5月に統合分署新築工事請負契約を締結し、来年5月末の完成に向け、本体建築工事に着手しております。

<非常備消防関係>

3月4日、第74回日本消防協会定例表彰において、北秋田市消防団が優良消防団に授与される「表彰旗」を受章しました。

訓練については、春の火災予防運動初日の4月3日に鷹巣中央公園と阿仁前田河川敷の2会場で一斉放水訓練を実施し、消防団のポンプ自動車や小型ポンプの操作、資機材の取扱い等について再確認しております。

令和4年春の叙勲及び褒章については、5月9日に県庁において知事伝達式が行われ、本市からは元消防団分団長の佐藤昭夫氏と永坂初男氏が消防功労「瑞宝単光章」を受章しました。

5月16日に消防団活動への理解と地域の安心・安全に積極的に貢献しているとして、社会福祉法人県北報公会（七日市）へ消防団協力事業所表示証を交付しております。これで市内の消防団協力事業所は9事業所となりました。

教育委員会

<総務課関係>

あきたリフレッシュ学園については、4月11日に令和4年度入園式・始業式を行い、15名の学園生でスタートしました。学習活動、体験活動を通じて、引き続き学校復帰に向けた支援を続けてまいります。

教育留学事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により一昨年来、受入を休止しております。事業再開については、各地の感染状況を注視しながら県教育委員会と協議してまいります。

5月30日には第1回総合教育会議を開催し、令和4年度の主な教育施策等について協議、意見交換を行いました。

<学校教育課関係>

令和4年度の小・中学校入学式が4月6日、7日に行われ、小学校9校に159名、中学校4校に195名の児童生徒が入学しました。5月1日現在の児童生徒数は、小学校992名、中学校572名で、合計1,564名です。学級数は小学校が71学級（特別支援学級含む）、中学校が29学級（特別支援学級含む）です。

4月19日、全国学力・学習状況調査が行われ、小学校6年生は国語・算数・理科、中学校3年生は国語・数学・理科の問題等に取り組みました。

4月26日、北秋田市教育センターの所員総会を実施し、所員（教職員）196名による活動がスタートしました。

各小・中学校の運動会・体育大会は5月7日を皮切りに、新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小するなど、各校の実情に合わせた開催となりました。

<生涯学習課関係>

本市の高齢者大学である、高鷹大学、合川ことぶき大学、森吉大学、阿仁生き生き大学は、入学・開講式を終え、336人により新年度がスタートしました。

定期講座については、市民ふれあいプラザと各公民館で37の定期講座を開設し、市民が交流しながら積極的に学びあえる機会を提供しております。

4月7日から24日まで文化会館を会場に「松尾秀一作品展」を開催し、旺(おう)玄(げん)展にて文部科学大臣賞を受賞した作品「連鎖」など9点を展示し、たくさんの市民に鑑賞していただきました。

4月9日、12回目となる「カムバック縄文サーモン」をジュニアボランティアガイド、遺跡ワーキンググループの会員など約60名が伊勢堂岱遺跡下を流れる湯車川でサケの稚魚約2万匹を放流しました。

4月24日、合川公民館リニューアルオープニングイベントが実行委員会により開催され、建て替えられた合川公民館の完成を地域の方々と祝いました。今後は、交流の場や地域に根ざした生涯学習の活動拠点として活用を推進します。

4月23日、冬期間閉鎖していた伊勢堂岱遺跡の現地公開を開始しました。4月29日から5月8日までの大型連休中には、昨年の2.3倍となる1,734人が訪れ、希望する方々に遺跡ワーキンググループやジュニアボランティアガイドによる案内を行いました。

<スポーツ振興課関係>

5月20日、チャレンジデー2022の対戦相手となりました佐賀県神埼市とは2度目の対戦となり、神埼市の内川修治市長と津谷市長がエール交換を行い、それぞれ対戦への意気込みを語り合いました。コロナの影響により3年ぶり8回目の参加となる今年度チャレンジデー2022の参加率は59.6%で、神埼市(58.7%)に勝利しました。参加率はコロナ前の7回目より3.0%の減となりました。

2022北京オリンピックバイアスロン競技に出場した北秋田市鎌沢出身の立崎英由子さん(自衛隊体育学校所属)から寄贈いただいたスポーツウエアを、5月30日から8月下旬まで本庁舎を皮切りに市内各中学校、各総合窓口センター等9会場で展示します。

陸上競技シーズンの幕開けとなる河田杯・大館北秋田ロードレース大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止としました。